

## 製品安全データシート

## 1. 化学物質等及び会社情報

製品名	A-5E 黒		
ファイルNo.	201036J		
制定日	2011/01/06 1版		
会社情報	会社:	三菱鉛筆株式会社	
	住所:	東京都品川区東大井5-23-37	
	連絡先:	品質保証部	
	電話番号:	03-3458-6964	FAX番号: 03-3458-3713

## 2. 危険有害性の要約

インクに関する情報を記載しております。

## 【GHS分類】

## 物理化学的危険性

引火性液体 : 区分3

## 健康に対する危険性

急性毒性(経口) : 区分外

急性毒性(経皮) : 分類対象外

急性毒性(吸入:気体) : 分類対象外

急性毒性(吸入:蒸気) : 分類対象外

急性毒性(吸入:粉塵ミスト) : 分類対象外

皮膚腐食性/刺激性 : 区分3

眼に対する重篤な損傷性/刺激性 : 区分2

呼吸器感作性 : 区分外

皮膚感作性 : 区分外

生殖細胞変異原性 : 区分外

発がん性 : 区分外

生殖毒性 : 区分外

特定標的臓器/全身毒性(単回暴露) : 区分3

特定標的臓器/全身毒性(反復暴露) : 区分外

吸引性呼吸器有害性 : 区分外

## 環境に対する危険性

水性環境有害性(急性) : 区分外

水性環境有害性(慢性) : 区分外

## 【GHSラベル要素】

絵表示 :



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : 引火性液体および蒸気  
 : 軽度の皮膚刺激  
 : 強い眼刺激  
 : 呼吸器への刺激のおそれ、または、眠気またはめまいのおそれ

注意書き

- 予防策** : 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。  
 : 容器を密閉しておくこと。  
 : 涼しいところに置くこと。  
 : 容器を接地すること/アースをとること。  
 : 防爆型の機器を使用すること。  
 : 火花を発生させない工具を使用すること。  
 : 静電気放電に対する予防措置を講ずること。  
 : 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。  
 : 取扱後は身体をよく洗うこと。  
 : 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。  
 : 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 応急処置** : 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぎ、皮膚を流水で洗うこと。  
 : 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師の診断/手当てを受けること。  
 : 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
 : 皮膚刺激が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。  
 : 眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当てを受けること。  
 : 火災の場合:消火に製造者/供給者または所管官庁が指定する適当な手段を使用すること。
- 保管** : 施錠して、換気の良い場所で保管すること。  
 : 容器を密閉しておくこと。  
 : 涼しいところに置くこと。
- 廃棄** : 国及び地方自治体等の規制を遵守して廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

単一化合物・混合物の区別	: 混合物		
化学特性に関する情報	: 構成部品	: インク(製品中のインク充填量1.5g)	
化学名	CAS No.	官報公示整理番号 (化審法・労安法)	濃度範囲(重量%)
プロピレングリコールモノメチルエーテル	107-98-2	2-404	>= 80
着色剤	非開示	既存混合物	10-30
樹脂	非開示	既存化学物質	< 10

### 4. 応急処置

- 目に入った場合** : 直ちに大量の水で少なくとも15分以上洗浄する。  
 : コンタクトレンズを使用している場合は可能ならば外すこと。  
 : 洗浄後、直ちに医師の診察を受ける。
- 皮膚に付着した場合** : 汚れた衣類等を脱がせ、付着部を石鹸と大量の水で15分以上洗浄する。  
 : 症状が気になる場合は医師の診察を受ける。  
 : 汚れた衣類等は再使用前に洗浄・乾燥する。
- 飲み込んだ場合** : 直ちに医師の診断を受ける。  
 : 決して無理に吐かせたり、飲ませたりしないこと。吐いたときは頭を下に保ち、意識がない場合には顔を横に向ける。
- 吸入した場合** : 直ちに新鮮な空気のところへ移し、必要ならば人工呼吸を施す。  
 : 措置後、このMSDSを呈示して医師の診断を受ける。

## 5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 粉末、二酸化炭素、水噴霧、泡。
- 消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を用いて消火する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は風上から行い、発生する蒸気を吸入しないこと。  
: 適切な保護具の着用する。

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 漏出した場所にロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。  
: 作業の際には適切な保護具を着用する。  
: 風上で作業しない。
- 環境に対する注意事項 : 土砂等で流出を止め、安全な場所に導いた後、空容器に回収する。  
: 河川への流出等、環境への影響を起こさないように注意する。
- 除去方法 : 紙、ウエス等の吸収性物質で拭い取る。  
: 回収物は国や地方自治体の規制に従い廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : インクを舐めたり、飲み込んだりしないこと。  
: 皮膚や眼との接触を避けること。  
: よく換気された場所で使用し、蒸気を吸入しないこと。  
: 使用後は必ずキャップをし、子供の手の届かないところに保管すること。  
: 製品を振らないこと。
- 保管 : 酸化剤、全ての引火源及び発火源、高温、直射日光を避けること。  
: 出荷時に充填する容器を使用すること。  
: 推奨温度 : 0-40℃

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 管理濃度／許容濃度

化学名	管理濃度 (労安法)	許容濃度 (ACGIH)	許容濃度 (JAIH)
着色剤(三価クロム化合物)	2.9mg/m <sup>3</sup>	(TWA)0.5mg/m <sup>3</sup>	-
プロピレングリコールモノメチルエーテル	-	(TWA)100ppm (STEL)150ppm	-

- 設備対策 : 取扱いは火気のない換気のよい場所で行い、必要に応じて機械的換気を行う。

### 保護具

- 呼吸器の保護具 : 特に必要としないが、過敏症の人は吸入防御の面から呼吸用保護具の着用を推奨する。
- 手の保護具 : 特に必要としないが、過敏症の人は接触防御の面から保護手袋の着用を推奨する。
- 目の保護具 : 特に必要としないが、過敏症の人は接触防御の面から保護眼鏡の着用を推奨する。
- 皮膚及び身体の保護具 : 特に必要としないが、過敏症の人は接触防御の面から保護衣の着用を推奨する。

## 9. 物理的及び化学的性質

[ ]内に記載している情報は、含有成分の情報である。

外観等・色	: 黒色
外観等・状態	: 液体
臭い	: エーテル臭
pH	: 情報なし。
沸点	: 情報なし。[プロピレングリコールモノメチルエーテル 120°C]
融点	: 情報なし。
引火点	: 情報なし。[プロピレングリコールモノメチルエーテル 38°C]
発火点	: 情報なし。[プロピレングリコールモノメチルエーテル 270°C]
爆発範囲(下限～上限)	: 情報なし。
蒸気密度(空気=1)	: 情報なし。
比重	: (約0.98)
水への溶解度	: 情報なし。
蒸発速度	: 情報なし。
揮発成分重量	: 80～83%

## 10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の温度、圧力の条件化では安定である。
避けるべき条件	: 熱、裸火、火花、引火源及び他の発火源を避ける。 : 直射日光や高温を避ける。
漏触危険物質	: 情報なし。
有害な分解生成物	: 情報なし。

## 11. 有害性情報

急性毒性(経口)	
区分外	: >5000 mg/kg (推定値)
急性毒性(経皮)	
分類対象外	: 情報なし。
急性毒性(吸入:ガス)	
分類対象外	: 情報なし。
急性毒性(吸入:蒸気)	
分類対象外	: 情報なし。
急性毒性(吸入:粉塵ミスト)	
分類対象外	: 情報なし。
皮膚腐食性/刺激性	
プロピレングリコールモノメチルエーテル	: 区分3
眼に対する重篤な損傷性/刺激性	
プロピレングリコールモノメチルエーテル	: 区分2
呼吸器感作性	
情報なし。	

皮膚感作性

情報なし。

生殖細胞変異原性

情報なし。

発がん性

情報なし。

生殖毒性

情報なし。

特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)

プロピレングリコールモノメチル  
エーテル : 区分3 (麻酔作用)

特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)

情報なし。

吸引性呼吸器有害性

情報なし。

水性環境有害性(急性)

情報なし。

水性環境有害性(慢性)

情報なし。

## 12. 環境影響情報

情報なし。

## 13. 廃棄上の注意

廃棄では国及び地方自治体等の規制を遵守すること。

廃液は排水溝等に流出させないこと。

## 14. 輸送上の注意

国内法規制 : 特段の規制はない。

HSコード : 960820

輸送上特定の安全対策及び条件 : 運搬に際しては、容器に漏れのないことを確かめ、転倒・落下・損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

## 15. 適用法令

インクに関する情報を記載しております。

PRTR法 : 第一種 87号 クロム及び三価クロム化合物

労働安全衛生法 : 通知対象物質 着色剤(三価クロム化合物)

: プロピレングリコールモノメチルエーテル

毒劇法 : 該当しない

消防法 : 第四類 引火性液体 第二石油類 非水溶性液体 相当

## 16. その他の情報

- ISO規格 ISO 8124-3 “Safety of Toys – Part 3” 適合
- 記載内容は現時点で入手できる資料・データに基づいて作成しており、新しい知見により改正されることがあります。また、注意事項は通常の見取りの対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。
- 記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。